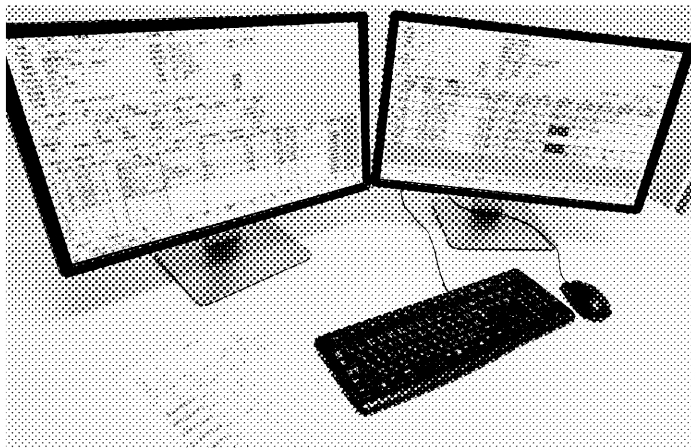


# 中小DX支援で連携

## テクノア・匠技研



テクノアの生産管理ソフト「TECHS-BK」

テクノアはTECHSシリーズの累計納入実績が4400社以上あり、中小製造業向け生産管理システムで業界首位。図面検索や受発注、IoT（モノのインターネット）のシステムも扱い、ワンス

今後、両社に専任の開発担当を置く。両ソフトで諸データの共有を可能にし、ユーザーが受注活動から受注、生産、出荷まで業務を一貫して効率化できるシステムとして提供する。

【岐阜】テクノア（岐阜市、山崎耕治社長）と匠技研工業（東京都文京区、前田将太社長）は、多品種少量の中小製造業向けの業務支援ソフトウェア事業で連携する。テクノアの部品加工用生産管理ソフト「TECHS-BK」（テックス・ビーケー）と匠技研の見積もり支援ソフト「匠フォース」を2024年1月をめどに連動可能とし、販売促進でも協力する。連携により、提供する機能を相互補充してユーザーの利便性を高める。

## 見積もり＋生産管理 提供

## 利便性向上／販促でも協力

中小製造業では、生産管理や見積もりでいまだ属人的な手作業が残り、効率化が遅れている。両社はITによる中小製造業支援という事業の主軸が同じ。提供する機能を連携で拡充し、中小製造業のデジタル変革（DX）支援を強化する。

中小製造業では、生産管理や見積もりでいまだ属人的な手作業が残り、効率化が遅れている。両社はITによる中小製造業支援という事業の主軸が同じ。提供する機能を連携で拡充し、中小製造業のデジタル変革（DX）支援を強化する。

匠技研は東京大学発ベンチャー。匠フォースは人工知能（AI）が検索した過去の類似図面を基に、最新の材料費や加工時間などの経費を加味し適切な値決めができる。町工場から数百人規模の上場企業まで幅広い納入実績がある。テクノアと連携し、提供できる機能を広げる。

トップの工場支援を図る。一方で、見積もり機能の追加が課題だった。